

Q&A こんなときはどうすればいいの？

Q1 公園などで遊ぶ時に、順番が守れず我慢ができない3歳の子供がいます。どのようにしつけをすればいいか悩んでいます。

A1 友達との関わりの中で社会性が身につくことで、ルールが守れるようになる場合もありますが、対人関係の苦手が行動に結びついている場合は、就学後や就職後に本人が困ることになります。適切な関わり方の助言もできますので、台東区の相談窓口へご相談ください。

Q2 わがままな性格は親のしつけが悪いからと祖父母に怒られています。育て方が間違っているのでしょうか。

A2 育てにくさ、関わりにくさ、理解のしにくさなどがあるお子さんの子育てには、困難を抱えやすい場合が多くあります。お子さんの発達に合わせて、一緒に子育てなどを考えていきましょう。台東区の相談窓口へご相談ください。



お子さんの発達についてお気軽にご相談ください

台東区の相談窓口

松が谷福祉会館	☎ 3842-2673
台東保健所保健サービス課	☎ 3847-9497
浅草保健相談センター	☎ 3844-8172
日本堤子ども家庭支援センター	☎ 5824-2571
台東子ども家庭支援センター	☎ 3834-4497
寿子ども家庭支援センター	☎ 3841-4631
教育相談(教育支援館)	☎ 5246-5855
就学・就園相談(学務課)	☎ 5246-1416

その他、各保育園・幼稚園・こども園・児童館でも、発達の相談を受けています。

関連施設

東京都発達障害者支援センター	☎ 3426-2318
東京都児童相談センター	☎ 5937-2314

このリーフレットについてのお問い合わせ

総合発達支援体制庁内検討会

事務局 松が谷福祉会館
所在地 台東区松が谷1-4-12
TEL 3842-2673



発達に心配のある方へ

発行日 令和3年3月

発達障害を 知っていますか？

乳幼児版



発達障害を理解して いただくために

お子さんの様子で気になることはありませんか？

例えば…

ことばを覚えておしゃべりはするけれど、ことばのキャッチボールは苦手です。



ミニカーが大好きでよく遊んでいるけれど、他のものには全く興味をもちません。



公園で元気よく動き回っているけれど、順番が守れず、落ち着いて遊べません。



一人遊びはできるけれど、みんなと一緒に遊ばず、体操も嫌がります。



発達障害には、早期発見・早期療育と地域の皆さんの理解が大切です

発達障害は見た目にはわかりづらく、周りの人たちには理解できない行動となってあらわれることがあります。家庭環境や育て方が原因ではありません。

発達障害のある人は、障害の早期発見と適切かつ継続的な支援、周囲の方々の正しい理解があれば、個性を伸ばし、自分の特性と付き合いながら生活していくことができます。



発達障害は主に次のとおり分類されますが、同じ発達障害でもお子さんの個性や発達の状況、年齢、環境などによって目に見える症状はさまざまです。

学習障害 (LD)

- 読むことが苦手
- 書くことが苦手
- 計算することが苦手

社会性発達障害

- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動

注意欠陥多動性障害 (AD/HD)

- 不注意
- 多動・多弁
- 衝動的な行動



発達障害とは

発達障害のある方の自立や社会参加を進めるために平成17年に施行された「発達障害者支援法」では、発達障害は「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」とされています。また、この法律では、発達障害の早期発見、早期支援を国や地方自治体に義務付けるとともに、国民の理解、協力を求めています。